

## 国のデータに基づく全国の経済動向調査報告（2020.12時点）

参考元：中小機構作成資料より

### <製造業編>

- ①業界全体の業況としては低迷しているが、前期と比べると売上額ならびに資金繰りの悪化度合いは減少している。
- ②設備投資を実施した割合は、製造業全体で21.1%と前期に比べて増加している。
- ③製造業における経営上の問題点は、「需要の停滞（1位）」「生産設備の不足・老朽化（2位）」「製品ニーズの変化への対応（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、中部・関東・中国・近畿・東北・九州・沖縄・北海道・四国の全域で悪化度合いが減少している。
- ⑤製造業の従業員数過不足の推移は、前期と比べて過剰感が減少している。

### <小売業編>

- ①業界全体の業況としては低迷しているが、前期と比べると資金繰りの悪化度合いは減少している。しかし、売上額については悪化度合いが前期に比べて増している。
- ②設備投資を実施した割合は、小売業全体で15.1%と前期に比べて増加している。
- ③小売業における経営上の問題点は、「需要の停滞（1位）」「消費者ニーズの変化への対応（2位）」「大・中型店の進出による競争の激化（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、中部・関東・中国・近畿・東北・九州・沖縄・北海道で悪化度合いが減少している。四国では悪化度合いが増している。
- ⑤小売業の従業員数過不足の推移は、前期と比べて不足感が増している。

### <サービス業編>

- ①業界全体の業況としては低迷しているが、前期と比べると売上額ならびに資金繰りの悪化度合いは減少している。
- ②設備投資を実施した割合は、サービス業全体で20.7%と前期に比べて増加している。
- ③サービス業における経営上の問題点は、「需要の停滞（1位）」「利用者ニーズの変化への対応（2位）」「従業員の確保難（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、中部・関東・中国・近畿・東北・九州・沖縄・北海道・四国で悪化度合いが減少している。
- ⑤サービス業の従業員数過不足の推移は、前期と比べて不足感が増している。

## <建設業編>

- ①業界全体の業況としては低迷しているが、前期と比べると売上額ならびに資金繰りの悪化度合いは減少している。
- ②設備投資を実施した割合は、建設業全体で23.0%と前期に比べて増加している。
- ③建設業における経営上の問題点は、「従業員の確保難（1位）」「民間需要の停滞（2位）」「官公需要の停滞（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、中部・関東・近畿・東北・九州・沖縄・北海道・四国で悪化度合いが減少している。中国では悪化度合いが増している。
- ⑤建設業の従業員数過不足の推移は、前期と比べて不足感が増している。

業況判断D I の推移

全業種計	2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
中小企業	▲58.7	▲52.0	▲42.6	▲30.1
小規模	▲73.7	▲63.3	▲55.9	▲66.2

東北業況判断D I の推移

全業種計	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
中小企業	▲52.0	▲32.5	▲30.3
小企業	▲58.7	▲52.5	▲65.8

業種別小企業業況判断D I の推移

①製造業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲73.9	▲73.3	▲55.9	▲68.8

②卸売業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲66.6	▲65.1	▲51.9	▲63.8

③小売業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲73.3	▲61.0	▲55.4	▲67.5

④飲食店・宿泊業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲93.2	▲78.9	▲76.4	▲85.6

⑤サービス業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲79.2	▲63.1	▲58.6	▲66.4

⑥情報通信業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲53.4	▲58.6	▲45.7	▲47.9

⑦建設業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲46.6	▲32.9	▲45.7	▲47.9

⑧運輸業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲77.6	▲71.6	▲65.3	▲68.2

⑨非製造業

2020/4-6	2020/7-9	2020/10-12	2021/1-3 (見通し)
▲73.7	▲61.5	▲55.0	▲65.8

小企業・中小企業の景況

新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある

経営上の問題点

当面の経営上の問題点は「売上・受注の停滞、減少」が最も多く、次いで「求人難」「人件費や支払利息などの増加」となっている。

資料：(株)日本政策金融公庫

※業況判断DI = 景気が良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引